

大型バスの原動機のリコールについて

平成 25年2月21日

リコール届出番号3109

平成25年2月21日、UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であることおよびフライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、アイドルリング・ストップ&スタート・システムによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、スタータを対策品に交換すると共にフライホイールリングギヤの摩耗状況を点検し、使用限度を超えていた場合は新品のフライホイールリングギヤに交換します。
- アイドルリング・ストップ&スタート・システムの制御プログラムを、フライホイールリングギヤの摩耗対策品に書き換えます。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- 三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	通称名	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数	備考
LKG-AP35FK	スペースランナー A	AP35FK-20001～AP35FK-20002 平成23年2月17日～平成23年2月17日	2	① 2 ② 2
LKG-AP35FM		AP35FM-20001～AP35FM-20020 平成22年10月1日～平成23年4月6日	20	① 20 ② 20
LKG-AP35FP		AP35FP-20001～AP35FP-20003 平成22年10月19日～平成23年1月10日	3	① 3 ② 3
LKG-AP37FK		AP37FK-20001～AP37FK-20024 平成22年10月6日～平成23年3月1日	24	① 24 ② 24
LKG-AP37FM		AP37FM-20001～AP37FM-20005 平成22年11月4日～平成22年11月4日	5	① 5 ② 5
計5型式	計1車種	製作期間の全体の範囲 平成22年10月1日～平成23年4月6日	合計54台	① 54 ② 54

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。